

「いのち支えあういんざい自殺対策計画」進捗状況報告

計画名：「いのち支えあういんざい自殺対策計画」

期間：2021年度（令和3年度）～2025年（令和7年度）

本計画は、「誰も自殺に追い込まれることのない印西市の実現を目指して」を基本理念として以下の内容を基本施策（目指す姿を達成するために必要な施策の方向性）として位置づけています。

基本施策1 地域におけるネットワークの強化

基本施策2 自殺対策を支える人材の育成

基本施策3 市民への啓発と周知

基本施策4 生きることの促進要因への支援

基本施策5 児童生徒の自殺防止に関する教育（SOSの出し方教育）

重点施策：中高年がいきいきと働くための支援

基本施策1において、ネットワークの構築と連携では、健康づくり推進協議会において、「本計画について適宜意見を聴取し、専門的な意見や情報を取り入れ、自殺対策に還元します。」としている。

〈令和4年度の進捗状況〉

計画の進捗状況の確認、意見聴取

令和4年6月 進捗状況について各課に調査。

7月 取りまとめ、県への調査報告。

10月 第2回健康づくり推進協議会に資料提出し、進捗状況報告、意見聴取。

参照：別紙 自殺対策計画進捗確認シート

ネットワークの構築と連携

- ① 「子ども・若者の自殺対策に向けた取り組み」について、教育委員会担当者と情報交換をし、各々の役割について確認した。
- ② 健康づくり推進協議会において計画の進捗状況を報告し意見聴取をする予定。
- ③ 特定妊婦選定会議・養育支援会議において子育て支援課と連携を図り支援した。

自殺対策を支える人材の育成

- ① ゲートキーパー研修を開催した。

開催日：令和4年9月27日（火）

講師：千葉いのちの電話で相談員や研修講師を担当している市原氏、渡邊氏
内容：講義、ワーク
対象者：市職員
実績：参加者 31 名（10 代 1 名、20 代 11 名、30 代 5 名、40 代 8 名、
50 代 6 名）

市民への啓発と周知

- ① 心の相談窓口カードの配布：50 部
- ② ポスター掲示「知らせてほしい、心のSOS」：図書館等 7 か所
- ③ 千葉県いのち支える SNS 相談
チラシ配布：100 部、ポスター掲示：本庁、各支所 3 か所
- ④ 市ホームページに相談先のリンクを貼るなどして掲載した。
- ⑤ 広報 9 月号に自殺対策の記事を掲載した。
- ⑥ 啓発物ウエットティッシュ、リーフレット作成中。
- ⑦ 重点施策の中老年への支援として、印西市商工会を通じた会員への啓発パンフレットの配布について調整中。

生きることの促進要因への支援

- ① 心身の健康を保持するために、各種健診、がん検診を周知啓発し実施中。
- ② 健康づくり相談実施中。
実績：健康づくり相談来所 92 人、電話 182 人（9 月末現在）
- ③ 母子保健事業における各種相談実施中。
母子手帳交付、こんにちは赤ちゃん訪問、乳幼児訪問、こころ相談、幼児健診において、妊娠や育児に関する不安や悩みを傾聴し、必要に応じて関係機関の支援につないでいる。

※自殺対策計画進捗確認シート評価指標

評価区分	自殺対策の視点での事業の評価の目安	記号
当初の予定通り実施できた	達成割合が 80%相当	◎
おおむね実施できた	概ね 60%以上 80%未満	○
実施は不十分だった	概ね 60%未満	△
実施できなかった		×